

わだ
い
浪
切
サ
ロ
ン

第153回

わだ い浪切サロンとは…

毎月第3水曜日（8月・2月除く）の夜7時から開催する“mini和歌山大学”です。地域のみなさまに旬のトピックスや最新の研究について、ワダイの研究者らがわかりやすくお話しします。参加費は無料、どなたでもご参加いただけます。

参加
無料
申込必要

教養としての和菓子文化

あなたのふるさとの和菓子は何ですか。あなたのまちにどのような和菓子屋さんがありますか。サロンはこの問いから始まります。「教養としての和菓子文化」は、日本文化としての和菓子文化を論じ、また、「ふるさとの和菓子」とおとしてふるさとのまちの魅力について考えます。それはこの国のカタチ、日本人の暮らしの豊かさ（鏡としての貧しさも）について考えるヒントを探る道程にもなります。つまり、和菓子文化は「教養の森」だということです。それだけ、その世界は広くて、奥深い。サロンでは、なぜいま日本文化、地域文化なのか、甘く美しく歴史を秘めた和菓子をおして問い直します。あなたが好きな、ふるさとの和菓子はありますか。

話題提供者

和歌山大学 紀伊半島価値共創基幹
客員教授

すずき ひろのり
鈴木 裕範

略歴

1971年4月（株）和歌山放送入社 報道記者 プロ
デューサー 報道制作局長
2001年4月 和歌山大学経済学部助教授、准教授、教
授を経て2014年3月退職。観光学部・サテライト非常
勤講師。大学在職中は「地域」「地域再生」「地域政策」をテ
マに和歌山県内外で研究調査をつづけ、県内各地で地域づ
くりに取り組む。
元きのくに活性化センター事務局長、現在紀州の和菓子と
文化を考える会代表なども務める。

開催日時

2024年1月17日 **水** 19:00 ~ 20:30

（※会場受付開始 18:50～）

開催方法

会場及びオンライン講演（ハイブリッド開催）

※感染状況によりオンライン開催のみに切り替える場
合があります。

※障がいや有する参加希望の方で特別な配慮を必要とする
方は、1月5日（金）までに下記問合せ先までご相談ください。

会場

南海浪切ホール1階 多目的ホール
（岸和田市港緑町1-1）

定員

会場：80人／オンライン：100人程度

※いずれも先着順。定員に達し次第、ホームページ等でお知らせします。

申込方法

下記のQRコードからお申し込みください。

お電話（072-433-0875）でのお申し込みも可能です。

※お電話の場合は、以下の内容をお電話口でお知らせください。

①氏名（必須）②電話番号（必須）③メールアドレス④年齢⑤お住まい

※お電話の受付時間は、火曜～土曜 10時～17時です。

申込みはこちらから →

※会場参加が定員に達し次第、オンライン参
加のみの受付となります。
※個人情報につきましては本事業の目的以外
には使用しません。



申込締切

2024年1月16日 **火** 17:00

浪切サロン のご案内

3月20日（祝・水）（仮）中小企業とロボットについて 和歌山大学システム工学部 准教授 土橋 宏規

問合せ先



和歌山大学 岸和田サテライト
岸和田市港緑町1-1 南海浪切ホール2F
Tel&Fax：072-433-0875

岸和田サテライト

検索

